

V 子どもの学びを支える教育環境を整える

基本施策	達成指標番号	達成指標	H20	H27実績	(H27)最終目標	進捗区分	担当所管	7年間を通じての考察等	
(11) 学校施設等の整備・充実	51	学校施設の耐震化の割合(耐震化率)	60%	100%	100%	◎	学校施設課	[51]◎「学校施設の耐震化の割合(耐震化率)」について 「千葉市耐震改修促進計画」に基づき、平成27年度までに耐震化を完了した。	
	52	普通教室2台、特別教室6台の配備に向けたLAN用コンピュータの整備状況	11%	52%	100%	△	教育センター		
	53	不審者侵入に対する防犯訓練を実施する学校	全校実施	全校実施	継続	◎	学事課		
	54	地上デジタル放送への対応割合(上段:テレビ配置、下段:アンテナ工事)	—	100%	100%	◎			
(12) 教育環境の改善と特色ある学校づくりの推進	55	学校適正規模校の割合(上段:小学校、下段:中学校)【H23年度新規】	56% 50% (H23)	63% 57%	63% 55%	◎	企画課	[57]△「高等学校が連携教育を行う大学数」について 平成27年度に、市立千葉高校では、連携教育を行っていた東京大学とカリフォルニア大学(デービス校)との連携を解消した。引き続き、千葉大学の複数の機関、他大学との連携教育を推進している。市立千葉高校では、千葉大学の中でも、大学院工学研究科、大学院融合科学研究科、大学院理学研究科など複数の機関と連携を進めているので、SSHに係る講座内容の充実は図られている。 【参考】市立稲毛高校では、千葉大学と神田外語大学の2大学と連携教育を行っている。	
	56	特色ある学校づくりを展開する学校	全校実施	全校実施	継続	◎	指導課		
(13) 学びの連続性を重視した教育の推進	(再掲)	市立稲毛高等学校・附属中学校における高校2年時の実用英語技能検定(英検)2級の合格率	(31の再掲)						
	57	高等学校が連携教育を行う大学数	6	7	10	△	市立千葉		
	58	市立千葉高校における、単位制で選択科目が充実しており、授業や補習など教科指導が熱心に行われていると回答した生徒の割合【H23年度新規】	80% (H23)	85%	85%	◎	市立千葉	[59]◎「英語力向上を図る授業、交際交流の体験」について ネイティブの授業は、チームティーチング、単独のどちらでも、生徒全員が受ける機会が保障されている。語学研修は参加する生徒に限られているが、少しでも多くの生徒が国際交流ができるようにプログラムを検討する中など、受入れの機会を年々増やしている。	
	59	市立稲毛高校における、少人数学習やネイティブの授業等、コミュニケーション能力を高め、英語力の向上を図る授業を受けたり、様々な国際交流の体験をすることができた生徒の割合【H23年度新規】	79% (H23)	89%	85%	◎	市立稲毛		
	60	預かり保育を実施する幼稚園の割合	85.9%	95.7%	92.5%	◎	保育支援課	[60]◎「預かり保育を実施する幼稚園の割合」について 共働き家庭の増加などによる保護者のニーズに対応し、預かり保育を実施する私立幼稚園が増加しており、預かり時間も伸びる傾向にある。	